

令和5年度 麻生中学校 学校経営グランドデザイン

行方市教育大綱
基本目標【R3～7】
新たな価値を創造し
郷土と社会の未来を
切り拓く人間の育成

校訓
「学び 磨き 思いやる」
教育目標
「**自他共栄**」

茨城県学校教育指導方針
すべての子どもの可能性を
引き出す活力ある学校づくり
麻生中学校生徒会スローガン
「考動皆志」自ら考え、行動し、皆で志高く

組織目標（目指す生徒の姿）⇒ 進んで考え 判断し 思いやりと勇気をもって 挑戦する

< 重点実践事項 >

- 1 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 【授業づくりPJチーム】
- 2 よりより人間関係を構築するための取組の活性化 【居場所・絆づくりPJチーム】
- 3 教員の資質の向上 【教師力向上PJチーム】

～授業づくり～
「できた、わかった、もっとやりたい」

～居場所・絆づくり～
「学校が楽しい、早く学校へ行きたい」

～教師力向上～
「なるほど、やってみよう」

◆行方市学校教育プラン「5つの矢」への対応◆

- ①学力向上 ②豊かな心 ③いじめ、長欠・不登校対策 ④特別支援教育 ⑤幼児教育
base 基本的な生活習慣の定着、健康・安全教育

◆共通実践事項◆

- 1 「自己肯定感や自己有用感を高める生徒指導」⇒ 教科指導・特別活動・部活動・学校管理内外を問わず意識
- 2 「個別最適な学びと協働的な学び」⇒ 主体的・対話的で深い学びの実現
従来の指導にベストミックスさせるICTの効果的な活用
少人数指導、習熟度別学習等の実践
- 3 不登校生徒への対応 ⇒ 未然防止、早期発見、連携、教育相談

- 1 行方市学力向上授業研究会
指定校【2年次】11/22
- 2 習熟度別学習等の実践
- 3 授業スタイルの再構築
- 4 道徳科における授業づくり
・ローテーション道徳
・重点とする内容項目
【思いやり 感謝】
- 5 行方市英語力向上PJ

- 1 「いじめSTOP絆づくりプロジェクト」の質的向上
・絆づくり委員会の常設
・集会活動の充実
- 2 生徒主体の活動の推進
・生徒の考えを生かした特別活動
・系統的・体験的な校外活動
・キャリア教育の充実

- 1 資質能力向上研修の充実
・情報、ICT／特別支援教育／服務規律
- 2 教員評価等とおした資質の向上
・「資質向上指標」に基づく面談、授業観察
- 3 目的を意識した働き方改革
月平均70時間超⇒0人
学校平均⇒45時間以内

- ☆数値目標（※SA基準）☆
- 1 「授業が分かる」の回答25%以上
【R4年度⇒19.6%】
 - 2 「（授業を）もっとやりたい」の回答25%以上【新規】
 - 3 学力診断のためのテスト県平均正答率を超える生徒の割合63%
【R4年度⇒59.1%】

- ☆数値目標（※SA基準）☆
- 1 「学校が楽しい」の回答57%以上
【R4年度⇒53.8%】
 - 2 「友達と協力するのは楽しい」の回答68% 【新規】
 - 3 不登校生徒数の減少
【不登校解消⇒1人以上】

※SA：Strongly agree「とてもそう思う」

- ☆数値目標（※SA基準）☆
- 1 「麻生中に入学させてよかった」の回答66%以上
【R4年度末⇒63.3%】
 - 2 「主体的に研修に取り組んだ」の回答70%以上
【R4年度末⇒65%】
 - 3 教員評価の自己目標達成への積極的取組の回答60%
【R4年度末⇒52.4%】

◆教師としての基本的な心構え◆ 【謙虚】 【志高く】 【粘り強く】

◆危機管理◆ 【オーバートリッジ】【報・連・相・確・記】【たいせつです運動】

研究テーマ 主体的・対話的で深い学びを確実に実現するための学習指導の在り方
～評価からの授業改善を通して～

麻生中学校に「入学してよかった、入学させてよかった、勤務できてよかった」